

歯科医師会だより60号

新型コロナウイルス感染症の第7波の感染者は過去最高となり、皆様の診療所でも患者の中に感染者や濃厚接触者が出てキャンセルが多くなっているという報告を受けています。このような状況下では定例会もリモート形式になるのは仕方がないかもしれません。しかしながら限られた時間の中ではなかなか意見が言えない、もっと詳細を聞きたい先生方もいらっしゃると思います。確かにリモート会議は時間的にも肉体的にも金銭的にもメリットはありますが、面と向かって忌憚のない意見を言い合える対面形式の会、特に敷居が低くなる懇親会は単に懇親を深めるためにお酒を飲むだけではなく、誰もが気軽に発言をできることにメリットがたくさんあるような気がします。今年度から来年度にかけて仙南歯科医師会には決めなければならない案件がたくさんあります。その意味でも多くの会員から率直な意見を聞くことができる懇親会を開催する状況が早く来ることを心から願っています。

仙南歯科医師会会長 千木良 尚志

令和4年度 第1回仙南歯科医師会定例会

令和4年8月24日（水）18:00～19:55

仙南歯科医師会室とZOOMによるWeb会議

次 第

※開会に先立ち、故鎌田すみ子先生に黙祷が捧げられた

1. 開会 専務理事 飯淵 信也

2. 議長選出

議長 菅野 真人 先生

議長を務めさせていただきます菅野です。円滑な進行にどうぞ協力よろしくお願いいたします。それでは次第に沿って進めさせていただきます。

3. 挨拶 会長 千木良 尚志

皆さんお晩でございます。一昨日は仙台育英が初めて甲子園で優勝し、心躍るような良いニュースが久々に入ってきましたけれども、コロナの感染は過去最大のものとなりまして、今回も本当は皆様と定例会を対面で開催し終わったあとはちょっと生ビールでも飲んでというふうに考えていましたが、結局リモートになり大変残念です。今日の協議・報告では今年度の重点事業の話、それとこの先仙南歯科医師会にとって大変重要な取り決めなどが出てきますので時間はありませんが皆様、質疑応答や奇譚のない意見を宜しくお願いいたします。

4. 報告

1) 各支部報告

①柴田 小田部 晃二郎 先生

特に変わりがなく、歯科医師会だより58号、59号を参照していただきたい。

②白石 小野 貴志夫 先生

8月26日に白石支部の役員会を開催予定。この前の役員会で依頼のあった七ヶ宿の町長選挙の件だが、誰が立候補したか不明。目黒副会長に調べてほしい。安藤俊威県議が知っていると思う。告示が9月13

日なので今月中に連盟の方に依頼をしないと作成が難しいと思う。

(目黒先生)わかりました。

③角田 目黒 一美 先生

角田・丸森の健康と福祉の集いについて今年は中止のようですが、今後、仙南歯科医師会として参加する意向を伝えた。

2) 会長 千木良 尚志

衆議院議員西村明宏先生が環境大臣に就任され、宮歯連盟にならって 3 万円の胡蝶蘭と祝電を贈ったことを報告。

3) 副会長 小田部 晃二郎

7 月 2 日の合同役員会について報告 (p21)。

役員の顔ぶれが変わったことを報告 (p22)。

副会長 目黒 一美

参議院選挙で山田宏先生が 10 位で当選されたことを報告。

4) 宮歯理事 井上 大一

宮歯理事会でコロナ見舞金の延長について承認された事を報告。令和 4 年 12 月 31 日まで。

住友不動産との宮歯会館の土地の問題は裁判所の和解案で解決された事を報告。

その他の項目についてはだよりに記載。

5) 宮歯常務理事 山崎 猛男

地域保健と在宅に関しては事業縮小に行かないように調整している。9 月になったら再度報告する。

6) 専務理事 飯淵 信也

- ・会務報告、記載の通り (p1)。
- ・会員動向、記載の通り (p4)。
- ・山本先生の入会金納入について (p23)。
- ・岩沼地区の学術講演会が 10 月 1 日 (土) に開催予定、仙南地区の先生にもリモートで参加いただくよう提案あった。9 月 1 日以降に会員の先生に案内する予定。
- ・新型コロナウイルス感染症報告書について。9 月 30 日まで給付対象。該当する先生は記載し専務に FAX。宮歯は年度末まで延長するので、仙南も延長を次回役員会で協議予定 (p24、25)。
- ・税務講習会について 10 月 21 日 (金) 17 時から開催予定。インボイス制度についての講演や宮歯の顧問税理士の海谷先生の講演を予定している。
- ・障がい児・者歯科保健医療体制整備事業について。今年度は大崎で事業展開、その前は石巻で事業が行われていた。大崎は 3 年間のうちの 2 年目。もしかすると令和 6 年度に仙南で行うかもしれないため、その内容を記載。ご一読いただきたい (p18~20)。

(山崎先生) 読んでわからないことがあればメール・FAX で私の方にあげていただければと思う。県の方から大崎が終わったら仙南はどうかと質問を受けており、現在協議中と返答している。タイムリミットは来年の今頃。メリット・デメリットを含めこれから検討し、みなさんの理解を得た上で GO か NO か判断していただければと思う。

(飯淵信先生) 会の総意を決定するタイムリミットは令和 5 年 8 月まで (p18)。今後定例会・総会でご意見をいただきたい。

(目黒先生) p25 の報告書について PCR 検査の結果記載があるが、抗原検査やみなし陽性についても該当。無症状感染は 5 日間、症状ありは 7 日間が待機期間となる。

7) 各種委員会

○総務・後藤弘先生

特に報告なし。

○会計・菅野先生

特に報告なし。

○学術・学校歯科・榊原先生（＊欠席のため飯淵信先生が報告）

令和4年度仙南歯科医師会学術講演会について。11月19日（土）17時から、webかハイブリッドで開催予定（p28）。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。まだの方は締切日が明日のため宜しくお願いします。

○在宅・広報・武者先生

特になし。近々委員会を開催するので宜しくお願いします。

○医療管理・西村先生

ゴルフコンペ、ボウリングについて今年度は中止になった事を報告。

オンライン資格確認の義務化の説明会が丁度今 YouTube で配信中。録画配信があるとのことなので、日程わかり次第報告する。保健所の立入検査については、石巻では8月末より17件予定。仙台支部では新規のみ9月から予定。仙南では今のところ予定なし。

今回予定していた歯初診のeラーニングの講習会は延期。今年度中に何かの事業と併せて開催したい。希望者が数名いるとのことだが、今からでもeラーニング受けられるのであれば受けて頂きたい。無理だという方のために開催予定であるが日程は未定。

○地域保健・前田先生

第35回歯と口の健康まつり（p12～14）、再生回数は767回であった事を報告。

○社保・清原憲先生

9月に集団的個別指導がある。10月から個別指導が再開される事を報告。

オンライン資格確認について4月から義務化が閣議決定された。3月までに運用開始することが補助金の対象、カードリーダーの納期が3、4ヶ月かかる。電子レセプト請求はオンラインとCDに分かれるが、オンライン資格確認とは別。補助金についてはレセコンメーカーに問い合わせて検討をお勧めする。

（質問：谷津善先生）補助金はいくら貰えるのか。

（回答：清原憲先生）全額補助なので40万ちょっと。

（質問：目黒先生）返戻がきた場合にその処理はオンラインでも紙でもできるのか。

（回答：清原憲先生）私自身、まだオンラインレセプト請求をしておらず、詳しく返答できない。受付周りに光回線を引くので、必然的に紙から脱却する流れになると思う。

（補足：清原憲先生）オンライン資格確認の加算について9月から廃止、10月から新しく改訂。

8) みやぎ県南中核病院口腔外科 伊藤 正健

歯科外来は問題がないが入院診療は制限され逼迫している事を報告。

9) みやぎ訪問歯科・救急ステーション 奥田 まゆみ

特に報告なし。

10) その他

なし。

5. 協議

1) 法人化に関して (千木良先生)

- ・法人化検討委員会を立ち上げ、委員長に玉野井先生、副委員長に小野先生。
- ・両名とも監事であるが、執行部・役員会で判断し、お願いすることになった。

(玉野井先生) 法人化検討委員会の委員長を拝命いたしました。合併した今、実働できる先生も限られておりますので、監事である私は実務を担当しておりませんので、このような委員会にご協力させていただいた方がいいのかなとのことで、会員の皆様にはご理解いただければ、役職を全うしたいと考えております。

- ・第一回法人化検討委員会を開催し協議を行った。まずは会員の意見を伺うこととなった (p5)。
- ・仙南歯科医師会としての現況と法人化のメリット・デメリットのまとめ (p6)。
- ・一般社団法人について解説 (p7)。

(真壁先生) 以前白石支部でも検討し断念した。ぜひ法人化していただきたい。先程障害者歯科の話があったが、センターなども含め、色々と問題もあるとは思いますが頑張っしてほしい。法人をやっていると毎年届出が必要になるが、事務員がいるので問題ないと思う。社労士さん、司法書士さんに頼むのであれば早めにコンタクトをとって誰にするか考えながらやっていくといいと思う。税理士さんにはこんなに払わなければいけないのかと思っていたが、他地区のことも含め検討していただければと思う。

(玉野井先生) 税理士さんの顧問料が適切なものかどうかなど、今後具体的な数字がある程度出た段階で皆さんに提示させていただきたいと思う。

2) 仙南歯科医師会ホームページに関して (武者先生)

現在ホームページ検討委員会で行っている議論について説明。掲載内容など (p8)。現在役員会だよりを Fax で送っているが、ホームページを活用することで Fax 代なども下げられる可能性がある。今お話しした以外の事で、何かホームページに記載した方がいいものはあるかを議論していただきたい。ホームページ会社によっても会計金額が変わるので、これに関しては前田先生にお話いただく。

(前田先生) 見積をとって調べていた (p8)。相場としては製作費 50~100 万円。製作費が高いところは管理費が月に 1 万円で年間 12 万円、製作費が安いところは月に 3 万円程で年間 40 万円程。実績のあるところとしてエントラストが挙げられ、PC のサイトのみだと 10 万円、スマホサイトも作ると 20 万円。スマホ対応のサイトを制作しないと意味がないと考える。FAX 代については電話代も含めるのではっきりしないが、FAX 代を削減すると 10~20 万円くらい削減できる。なるべく会員の先生方にはホームページを活用していただいてコスト削減をはかりたい。エントラストは他地区の歯科医師会のホームページを制作しており、先生方にはサイトを見ていただいて意見をいただきたい。

(菅野先生) この協議については、検討委員会のほうで進めていただいて、具体的な金額等については会員に周知していただければと思う。

3) 歯科保健衛生事業に関して (飯淵信先生)

現在の 3 支部歯科保険事業について、その今後の課題、新たな「歯と口の健康まつり」の案について説明がなされた (p9、10)。

(前田先生) 今回の歯と口の健康まつりの開催にあたり、2 市 7 町の行政の方々に問い合わせをしてみたが柴田地区以外のところに面識がないため、いきなり仙南歯科医師会として純粋にやっていくことは難しいと感じた。白石なら白石、角田丸森なら角田丸森の先生方での開催の方が行政との関係が築けているので、休日当番と同じ形で柴田が 2 回やって白石角田という流れで当面やれればと思う。ゆくゆくは法人化されて保健センターができたなら新たな形が見えてくると思うが、現在は支部で回していく形がベストかと思う。今まで角田白石は 11 月開催であったところを年に 2 回開催はちょっと、というのは理解できる。歯科医師会としては 6 月開催の通達もあるため、今後行政と相談し 6 月に共同開催の方が楽だと思う。

アンケート結果（p12、13）。

今後、地域保健委員会主体でやっていく形で、角田・白石の協力・行政の協力も得て、p10 の案で出来ればと思っている。

4) その他

・インターネットバンキング利用拡大の提案（菅野先生）

インターネットバンキング利用の現在と今後について説明（p16）。

・施設協力医の対応に関して（前田先生）

施設協力医について記載（p17）。4 月に出したのものから修正した。

料金体系について 30 人未満の施設は、契約金 3 万円→6 万円、人数×1000 円→2000 円に修正。

流れとしては記載のようにやっていきたい。ご理解いただけるのであれば、次のステップとして地域保健委員会が在宅歯科委員会・学術委員会とも絡み、施設の方々・会員の先生方に施設協力医のあり方をお伝えしながら、契約の移行や訪問診療参入をしやすいような説明会などを開催していきたい。

6. その他

（川口先生）役員会の報告・議事録も定例会資料に添付してほしい。

（菅野先生）そのように検討させていただきます。

7. 閉会 副会長 小田部 晃二郎

先生方、長時間にわたりご意見等お聞かせいただきましてありがとうございます。もし可能でしたらビデオのスイッチを入れていただいて顔を拝してから、お別れを申し上げたいと思います。令和元年の 8 月のシンケンファクトリーの定例会から 3 年経ってございます。令和 2 年 1 月からコロナ禍が始まり、大変長いトンネルの中に皆さんと一緒にいるような感じをしているところでございます。私たち役員も粛々と会を進めていっております。特に各委員長の先生方におかれましては、診療の忙しい中、時間を割いて各業務に携わっていただいておりますので、この場で御礼を申し上げたいと思います。

私たち執行部の任期も残す所あと 7 ヶ月程となっております。来年の総会まで皆さんのご理解が及ぶように頑張っておりますので、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

どうぞ先生方ご自愛頂きまして、これをもちまして令和 4 年度第 1 回定例会を閉じさせていただきます。お疲れ様でした。

（議事録 総務 亘理瑛）

<編集後記>

新年度も総会以来 4 か月経過し、第 1 回定例会が無事終了いたしました。コロナ禍という非常事態ではありますが、粛々と会務は進行しております。今回も多くの会員にご参加を頂き大変ありがたく思います。また、総務の亘理瑛先生には議事録編集お疲れ様でした。皆様に直接お目にかかれなことは誠に残念ではありますが、会の現状をご理解いただき、立ち向かう諸問題に対し今後ともご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。次の定例会は 12 月の予定です。懇親会ができますよう期待をしながら過ごしてまいります。

（副会長 小田部晃二郎）